

みなと元町内科クリニックセミナー

『解熱鎮痛薬のウソ・ホント』

慢性的に解熱鎮痛薬を飲んでどうして痛みは取れないのでしょうか？胃が悪くなり食欲も低下するのでしょうか。薬の真実を知ってください。

日程：2019年1月18日（金）

時間：14:00～14:45

場所：エレガリオホール

参加費：無料

講師：笠木 伸平

お問い合わせは・・・

078-371-8026

みなと元町内科クリニック まで



文責：みなと元町内科クリニック 院長

みなと元町内科クリニックセミナー

『解熱鎮痛薬のウソ・ホント』

- ① 解熱鎮痛薬は発熱を抑え、血流を低下させる
- ② 血流が低下すると治癒が遅れ、胃潰瘍に。
- ③ 血流が低下すると次の痛みの原因になるが、同時に感じなくなるのでよくならない。
- ④ 腎障害と胃粘膜障害の原因 NO. 1
- ⑤ 体を冷やし、冷えや肩こりの原因に。
- ⑥ 湿布といえども侮れない湿疹の副作用
- ⑦ 整形外科で処方されている薬は必要なのか？
どうして薬が必要なのかは自分でも考えること
- ⑧ 抗血小板剤（アスピリン）も実は含まれる。
- ⑨ 休養、保温、食事、適度な運動が治療。
- ⑩ 適度に血流を増やす取り組みが必要。